

第五小学校 改築基本方針（修正案）

原案

- ① 児童の自主性を育み、異学年交流を促す文化を継承する学校
第五小学校の特徴的なノーチャイム制度と、それをきっかけに育まれる異学年交流を促し、継承していく学校を目指します。
- ② 伝統ある緑に囲まれ、地域とともに児童を守り育む施設
児童だけでなく、保護者・教職員にも愛されている伝統あるビオトープやヒマラヤスギなどの豊かな緑に囲まれ、温かな地域に見守られながら児童を育む施設を目指します。
- ③ 知・徳・体をバランスよく育み、未来にわたって自ら学び続け、社会で「生きる力」を身に着けることができる学校
知（確かな学力）、徳（豊かな心）、体（健やかな体）にわたる「生きる力」を育み、学校で学んでいる間だけでなく、生涯にわたって自ら学び続けられるようになることを目指します。

いただいたご意見

- ・ 伝統的なノーチャイムを引き続き仮設校舎でも運用できるのか、また改築後の校舎でも（配置や校舎形状から）ノーチャイムが維持できるのか心配だ。
- ・ 本来はペアの学年のつながりが深く、交流もある。現在はコロナ対策で中止しているが、いずれ復活させたい。
- ・ 「温かな地域に見守られながら」は距離を感じる表現。
- ・ 「元気・本気・根気」など、子どもたちの様子が見える言葉を入れて欲しい。

修正案

- ① 児童の自主性を育み、異学年交流の文化を継承する施設
第五小学校の特徴的なノーチャイム制度と、異学年交流の文化を継承していく施設を目指します。
#ノーチャイム #異学年交流
- ②-1 伝統ある緑に囲まれ、地域とともに児童を守り育む施設
児童だけでなく、保護者・教職員にも愛されている伝統あるビオトープやヒマラヤスギなどの豊かな緑に囲まれ、温かな地域とともに児童を育む施設を目指します。
#ビオトープ #ヒマラヤスギ #緑豊かな地域 #地域コミュニティの核
- ②-2 子どもたちの「気」であふれる校風を、地域とともに支える施設
第五小学校の教育目標である「元気」「本気」「根気」のあふれる学校を支えるには、地域の協力なくしては実現できません。温かな地域とともに子どもの「気」を育む施設を目指します。

「元気」「本気」「根気」

地域コミュニティの核

シルバー見守り隊

③ **知・徳・体をバランスよく育み、未来にわたって自ら学び続ける力を育む施設**

知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（すこやかな体）にわたる「生きる力」を育み、将来どのような課題や社会情勢の変化があっても、能動的に学び続け、自らの人生を切り拓くことのできる力を育みます。

第三期武蔵野市学校教育計画